

Vol.39

地域のみなさんと移住者が協働してより豊かな郡上を目指す

郡上に移住して事業を起こし継続している人たちは、自分がやりたいことに挑戦しているだけでなく、その土地やそこに根差して生きる人たちへの尊敬が土台にあります。その姿に憧れて、新たに移住した人や郡上に通うようになって若者も増えてきました。

こうした『地域に根ざしながら何かに挑戦したい人』の一步を応援する「まれびと」という生き方に



①全6回の講座

学ぶオンライン連続講座」が9月25日に始まりました。

講師は、地域の自立を支える小水力発電、ラフティングなどの自然アクティビティ、獣害対策をはじめとした里山保全、豊かな水資源を生かした水出しコーヒーなど、郡上の豊かさに魅かれて事業を起こした移住者のみなさんです。

公開説明会である9月25日の講座では、石徹白で地域づくり活動に力を注いでいる平野彩秀さんにお話をうかがいました。平野さんは「郡上には、この地で生き抜いてきた素晴らしい先人たちがいます。先人の魅力が新たな人を引き寄せ、新たな人の活動と魅力が、また次の人を引き寄せるという連鎖が起きているのだと思います。」
「リーダーと言われている人たちははじめからリーダーだったわけではありません。自分の思いを実現しようと、見えない未来に向かって動いていった結果、まわりの人を動かし、そして、社会を動かすようになるのです」と話しました。

新たに始める挑戦は、何を目標としてどんな過程を行われようとしているのか、また地域の経緯・



②オンラインだからこそ夜の講座に県外から参加いただいています

思いを、地域のみなさんと挑戦者が互いに理解し尊重し、共有していくことが不可欠です。次回からの講座では、「事業に至るまで」「その経緯」「起こってきた事柄」など、移住者の挑戦を紐解きながら、参加者のみなさんの次の一步に繋がるヒントを探っていきます。

問 HUBGUJO
67・9239
info@hubgujo.com

郡上市青少年育英奨学資金貸付制度

市では、経済的理由により修学が困難な学生を対象に、奨学資金の貸付を行っています。

貸付対象者

- 市内に1年以上住所を有し、引き続き居住する保護者の子弟の人
- 勉学に意欲がある人
- 経済的理由により、修学が困難な人（所得基準有）

区 分		貸 付 金 額
一時金貸付	入学時に一括で貸付	50万円以内
月額金貸付	在学中に貸付	高等学校、高等専門学校 月額2万円以内
		短期大学、大学、大学院、専門学校 月額5万円以内

新型コロナウイルス感染症の影響による特例的対応

- コロナウイルスの影響により、予定外で緊急に貸し付けを希望する学生を対象に、特例的に月額貸付を行います。（随時受付）
- コロナウイルスの影響で、所得の減収などがわかる書類などの提出が必要です。

奨学資金の返還免除について

返還免除対象者

- 学校を卒業後、市内に住所を有している人。
- 返還者本人に市税等の滞納が無い人。○既に奨学資金を返還している人の場合は、返還に遅滞がない人。

返還免除金額

- 1年あたりの返還金額の2分の1の額で、年間20万円が上限
- ※来年度の奨学金申請についての相談も随時受付。

問 教育委員会教育総務課 ☎ 67-1123